

2020 年 6 月

2019 年度
学校法人 聖約学園 幼保連携型

はこぶね認定こども園 事業報告&評価・総括

1 (1) 法人及び法人が営む学校

法人名 学校法人 聖約学園
 施設名 幼保連携型 はこぶね認定こども園
 住 所 福岡県糟屋郡粕屋町戸原西 1 丁目 6-12
 代表者 理事長・園長 西岡 巖
 設置年月日 2015 (平成 27) 年 4 月 1 日
 電 話 092-938-1230
 F A X 092-938-1236
 E メール info@hakobune-kids.com
 ホームページ <http://www.hakobune-kids.com/>

(2) 評議員会・理事会報告

下記の日程において 4 回の評議員会・及び理事会が開催され、諸議題が審議された。

- ① 日時 2019 年 6 月 23 日 (日) 午後 2 時 00 分より
 場所 はこぶね認定こども園オリーブ棟事務室
- ② 日時 2019 年 11 月 17 日 (日) 午後 2 時 00 分より
 場所 同上
- ③ 日時 2020 年 2 月 2 日 (日) 午後 2 時 00 分より
 場所 同上
- ④ 日時 2020 年 3 月 22 日 (日) 午後 2 時より
 場所 同上

上記日時で開催した評議員会・理事会は「新型コロナウイルス感染予防の観点及び理事会評議員会の趣旨から、各理事・評議員より提出された議決書を生かし、時短審議を行った。

2 法人が行う事業

(1) はこぶね認定こども園 教育目標

- * キリスト教精神に基づいた幼児教育
- * 学ぼうとする意欲を深める
- * 健康な体を育むために体を動かす。

(2) 教育・保育時間

教育標準時間	平日 9 時～14 時 30 分 (5.5 時間)
保育標準時間	平日 7 時 30 分～18 時 30 分 (11 時間) 土曜日 7 時 30 分～16 時 30 分 (9 時間)
保 育 短 時 間	平日 9 時～17 時 (8 時間) 土曜日 8 時～16 時 (8 時間)

(3) 入園定員およびクラス別人数の推移

年齢	定員	クラス	号	4月	3月
0歳	12	ひよこ	9	5	8
		ペンギン	9	8	10
1歳	15	りす	9	8	7
2歳	18	うさぎ	3号	18	17
2歳	12	きりん	0号	13	14
			1号	14	
	12	こひつじ		9	
3歳		もも	1号	11	11
	30		2号	9	9
		ゆり	1号	11	12
			2号	9	8
	25	うめ	1号	12	11
			2号	8	9
4歳		たんぽぽ	1号	16	16
	35		2号	10	10
		すみれ	1号	16	16
	25		2号	10	11
5歳		さくら	1号	16	15
	35		2号	12	12
		かとれあ	1号	17	17
	25		2号	11	11

定員は左の表のように本年どから、下記のようになります。

0歳児 12名、 1歳児 15名

2歳児 18名 (以上3号)、

未就児 12名 支援児 12名

3歳児 1号 30名 2号 25名

4歳児 1号 35名、 2号 25名

5歳児 1号 35名、 2号 25名

2019年度は、0、1歳の定員を試みとして3クラスに分け見ました。すなわち

0歳後期 9名 1歳前期 9名 1歳後期 9名

(4) 教 職 員

正 職 17名

非常勤職員 19名

派遣教員 3名

その他、 英語教師 体育指導教師

トータル指導教師 音楽指導教師

(5) 年間行事及び主な保育

4月	2号3号保育はじめ(1日・月)、 始園式・クラス懇談(10日) 入園式(13日・金) 家族礼拝(イースター)(20日9時～) 歓迎(親子)遠足(26日) 4月生まれ誕生会(24日) 仮園庭解除 その他最終片付け 近所挨拶、(2～4日)
5月	「はぐくみの会(保護者)総会(日) 歯科検診(22日) 家族礼拝(25日) 5月生まれ誕生会(24日) 芋の苗植え(29日) 内科検診(30日)
6月	花の日訪問(7日) 個人懇談(10～12日) 幼児祝福礼拝(15日・土) (幼稚園部振替休日一職員研修17日)、 プール開始(21日) 誕生会(28日)
7月	保育参観(2～5日)、 家族礼拝(6日) 7月誕生会(12日) 終園式(18日) お泊り保育(23～24日 園舎にて)
8月	夏期保育(29～31日)、 始園式(28日) 誕生会(28日 通常保育) 家族礼拝・ はこぶね祭り30日
9月	敬老食事会(13日) 1号入園説明会(11日) 誕生会(20日)
10月	入園願書受付(1日) 運動会(スポーツ公園にて)(10日) 誕生会(18日) 遠足(25日)
11月	芋ほり(5日) 収穫感謝祭(12日) 家族礼拝(9日) 歯科検診(日) 内科検診(26日) うどん屋さん見学(14・21日) 誕生会(15日) 新入園児面接(6～8日)
12月	こどもクリスマス(10日) クリスマス礼拝・祝会(15日 サンレイク・さくらホール) 誕生会(6日) 終園式(20日)
1月	2,3号登園(4日)、1号始園式(8日) 粕屋地区私立幼稚園教師研修会(18日) 誕生会(17日) 保育参観(21～24日) 家族礼拝(25日) 進級・卒園写真撮影(28日)
2月	豆まき(3日) 個人懇談(3～5日) 誕生会(28日) 1号新入園児オリエンテーション(24日) 発表会(22日、サンレイク粕屋さくらホール)
3月	お別れ遠足(2日) 誕生会(6日) 2,3号新入園児オリエンテーション(6日) 卒園式(16日) 修園式(19日)

6) その他

- (ア) 嘱託医 内科 ふたばこどもクリニック 院長 医師 舎川 康彦
 歯科 はやし小児歯科医院 院長 医師 林 亮子
 薬剤師 管理薬剤師 西田 慶子
- (イ) バス運行 リーリーフサービスと請負契約
 リリーフサービス 代表取締役 小城祥治
- (ウ) 給食関係 セントラル給食に委託
 株式会社 福岡セントラル給食 代表取締役 畑中章宏
- (エ) 会計 指吸会計センター株式会社
 公認会計士 清稜監査法人
- (オ) 労務関係 社会保険労務士法人ゆびすい労務センター
- (カ) 行政書士 池田行政書士事務所 行政書士 池田剛敏
 粕屋合同事務所 行政書士 田村尚志
- (キ) 保険関係 株式会社 前田保険企画 代表 前田和俊
- (ク) 弁護士 栗脇法律事務所 弁護士 栗脇康秀 f

3 評価と総括

1) 園舎について

- a ピジョン棟竣工工事を 2019 年 3 月 28 日行い、4 月より新園舎における教育保育開始
 1 階 2 階とも教室間は稼働壁のため、色々な用途に応じて利用し、便利した。
- b 屋上も保育に利用した。
- c 比較的広い園庭では、体育遊びをした。また 1 歳、2 歳児は、砂場で遊ぶことができた。
 まだ、砂場の上の日除けの設置が間に合っていない。設置は次年度以降になるか。
- d ピジョン棟とオリーブ棟と合わせて約 1700 m²となり、共有部分の清掃のために、粕屋町
 シルバー人材センターより 2 人の派遣を依頼した。

2) 教育・保育の質並び行事について

- a はこぶね認定こども園の教育保育の目標は、キリスト教精神に基づき、心、知、体の成長
 です。日々の礼拝により心の成長を期待し、遊びをとおして、知的分野の意欲の成長を期
 待します。通常教育保育の他に幼児活動研究会のトータルシステムと、音楽指導を導入
 し、その教育保育の質高い評価を得ています。
- b 教育保育の質の高みを目指し研修会参加などを通して、教師たちの力量の向上をめざす。
- c 園内研修の充実と、保育部教師の参加が課題。
- d 年間行事は予定していたプログラムをほぼ完全に消化できました。それも工夫、改善が
 加えられた。大きな感動をもたらし、保護者らから良い評価を得ることができた。
- e 新型コロナ感染の怖れから、3 月のいくつかのプログラムが中止せざるをえなかった。
 卒園式、修園式も時短で行うことができた。

3) 園児数について

2018 年度末、園則変更により、定員を 180 名から 220 名にした。

2019年度は、変更前の園児数の定員を上回って推移している、と言える。しかし変更後の園児数と比較すれば、保育部園児数が定員に達成できていない。質の高い教育保育を継続することにより、数年のうちに、定員を上回ることができるものと思われる。

4) 職員について

本年度私たちは5人の新しい教師を採用した。またその他の非常勤教師、派遣教師に大きな異動がなかった。

5) バスの運行に関して、

3名の派遣運転手により、園児バスを3台で園児の送迎サービスを行った。園児数の増減を考慮し、効率ある送迎を計画したい。

6) 給食について、

給食はセントラル給食に委託している。定期的に協議を継続し得ている。

7) 新型コロナウイルス感染症対策について

別紙はこぶね認定こども園における新型コロナ感染対策の経過です。時間を経て、振り返れば、課題や改善点が現れてくると思われるが、色々不明なことが多いウイルスに対して、精一杯の対応をしてきた。

また園と園児ないしその保護者との連絡が、所謂連絡アプリのみということではなく、ほかの手段(オンライン授業のような)も考え、構築していく必要があると思われる。

8) 本年度の10月より3歳児以上の教育保育の無償化が始まった。制度の仕組み誤解する保護者も一部にいたが、保護者の全大会での説明等により理解されたと思われる。

9) 財政面において、

2019年度も順調に推移している。

<総括>

2018年度末で、はこぶね認定こども園のハードの部分の建設は一つの区切りとなった。2019年度は新園舎を用いての最初の年で、ソフトの面の充実が問われているように思う。それには冷静な判断・使命感・外部の批判を受け入れる柔軟な心が必要であろう。そして粕屋町を中心とした地域に、教育・保育の光を照らし続けねばならないと思われる

新型コロナウイルス対策——はこぶね認定こども園の対応

5

月	日	曜日	園の対応(リーダー会競技)	国・町の対応
			コムスイ(次亜塩素酸水)購入 コロナウイルス感染対策の検討を開始	
2	17	月	サンレイクでの発表会開催についての話し合い	「新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安」を踏まえた対応について、
	18	火	サンレイクでの発表会開催についての話し合い	
	19	水	保護者に手紙配信…発表会にはマスク着用とアルコール消毒を要請等の件	
	22	土	発表会 サンレイクさくらホールにて 実施 マスク、アルコール消毒など	
	23	日	空気清浄機購入及び買替 4台	
	24			専門家会議「1～2週間が感染拡大収束化の瀬戸際」 表明
	25	火		「保育所等における感染拡大防止のための留意点について」通知及び別添
	26	水	リーダー会 遠足など中止など通知の件協議	内閣府より「認定こども園における感染拡大防止のための留意点について」の知らせほか、事務連絡
	27	木	新入園児保育部オリエンテーションについての協議 登園時に手洗い消毒することを決定 3月以降の園の行事について お別れ遠足中止確認、卒園式練習 卒園式 終園式 について 消毒用アルコール手配(サニクリン) コムスイ(次亜塩素酸水)購入	首相が全国一律の休校要請を表明
	28	金	保護者に手紙配信…感染予防の手紙(咳・エチケット等) 3月の行事の延期或いは 中止について ・3/2～3/9 まで幼稚園部休園	北海道で「緊急事態宣言」
3	3	火	卒園式についての話し合い、 27日の決定事項確認 行事について ホシザキ 電気分解精製水機設置、リース契約	
	7		消毒用アルコール購入(ワンダーより)	
	9	月	職員の出勤時の体温チェック開始	
	10	火	登園時の検温について、新入園児体験入園についての話し合い(中止)	
	11	水		WHO がパンデミック認定 21日(土)～23日(月)三連休
	15	日	空気清浄機購入5台	
	18	水	電解精製水機設置	
	24	火		東京五輪・パラリンピックの延期
	25	水	給食費返金方法や、子どもへの感染についての勉強 コムスイ(次亜塩素酸水)購入	小池都知事が週末の不要不急の外出自粛要請、 「感染爆発の重大局面・3蜜を避けて」
	26	木	・連絡アプリ配信…給食費・遠足代変換い	
	29	日		志村けんさん死去
	30	月		粕屋町、認可保育所・認定こども園・幼稚園、緊急園長会(新型コロナウイルス感染症対策について) 保育所・幼稚園の入園式一短縮 小中学校の入学式一短縮 認可保育所の入園式来賓出席なし 粕屋町公共施設閉鎖